

## 令和6年度介護人材確保等支援事業(介護技術コンテスト運営)業務仕様書

## 1 業務名

令和6年度介護人材確保等支援事業（介護技術コンテスト運営）

## 2 業務の目的

介護の仕事に対する理解を促進し、介護職員の確保・定着を図るため、介護技術コンテストを開催する。

## 3 委託期間

契約締結日から令和7年1月31日まで

## 4 介護技術コンテストの概要

## (1) 開催時期

令和6年11月13日（水）（予定）

## (2) 開催場所

サンメッセ香川小展示場（予定）

## (3) 対象

香川県内の現に介護の仕事に携わっている介護職員を対象とする。

## (4) コンテストの内容

- ・用意された共通の課題に基づき、介護技術を競うものとする。
- ・食事、入浴、排泄の3部門に分かれて実施する。
- ・競技は1チーム3人の団体戦とし、チームのメンバー1人ずつが、食事介助、入浴介助、排泄介助の部門ごとに出場する方式を基本とする。
- ・競技参加チーム数は、概ね10チーム程度とする。ただし、出場希望によって前後する。
- ・それぞれの部門及び総合成績が優秀であったもの、新人介護職員の中で優秀であったもの等を表彰するものとする。
- ・会場内で介護ロボットや福祉用具等の展示を行い、来場した介護関係者や県民に対し情報発信を行う。
- ・コンテスト参加事業所のPR資料や関係団体等の資料を設置する。
- ・食事、入浴、排泄の部門ごとに課題の解説（介護技術デモンストレーション）を実施する。
- ・課題作成、審査、介護技術デモンストレーションは一般社団法人香川県介護福祉士会が行う。

## 5 委託業務（介護技術コンテストの運営）の主な内容

## (1) スケジュール作成及び進行管理

- ・コンテスト参加者が意欲的に参加できるよう、別添1を参考に当日のタイムスケジュールを作成すること。なお、会場レイアウトは別添2を参考に、適切なレイアウトとすること。
- ・コンテスト当日までの実施スケジュールを香川県（以下「県」という。）に提出し、適切に進行管理を行うこと。

(2) チラシの作成・配布

- ・コンテスト参加者募集チラシを作成し、県内の介護サービス事業所等に配布すること。
- ・コンテスト参加者決定後、当日配布用チラシを作成すること。
- ・チラシは各200部印刷するほか、ホームページ掲載用のPDFファイル形式のデータを提出すること。

(3) コンテストの参加者、来場者募集に関する広報

- ・関係団体や県内の介護サービス事業所等に参加依頼をすること。なお、事業所の連絡先は県から提供するものとする。
- ・介護関係の学科を有する高等学校、専門学校等に周知すること。なお、各校の連絡先は県から提供するものとする。
- ・効果的な広報手段を用い、広く県内全域に周知すること。

(4) 介護ロボットや福祉用具等の展示、資料の設置

- ・会場内で展示する企業、関係団体のブースを6つ以上設置すること。うち1つは福祉用具展示相談くらし快適館とすること。
- ・コンテスト参加事業所のPR資料や関係団体等の資料を設置すること。

(5) 事前準備

- コンテスト参加者の申込受付、名簿作成
- コンテスト参加者への表彰状、記念品の手配  
記念品の数と種類は別添3のとおりとする。
- コンテスト参加者に競技課題を送付すること。課題データは県から提供するものとする。また、送付時期は県から指示する。
- 採点表の作成

(6) 当日の運営

- 会場設営、必要機材設置
- コンテストの運営（司会進行1名、時間管理等1名）
- 運営スタッフの配置（全体統括、受付、参加者対応各1名以上）
- 参加者の受付、出欠確認
- 資料配布
- 採点結果の集計
- コンテスト参加者、来場者、審査員へのアンケート実施、回収
- コンテストで生じた廃棄物の処分
- その他コンテストの運営に必要な業務

(7) コンテスト終了後

- コンテスト参加者名簿の作成及びデータによる提出
- アンケート集計・分析

(8) 業務全般

- コンテストに係る問い合わせに対する対応
- 一般社団法人香川県介護福祉士会と連絡調整を行うこと。
- 毎月10日までに前月までの事業の実施状況について報告を行うこと。
- すべての業務が完了したときは、遅滞なく業務の成果に関する報告書を作成し、県に提出すること。成果報告の際には、アンケートの集計・分析により効果の検証を行うものとする。

## 6 経費

管理経費は適切と認められる範囲内で計上することができる。また、全事業費に占める管理経費の割合が契約締結時と精算時において著しく変化しないようにすること。

## 7 留意事項

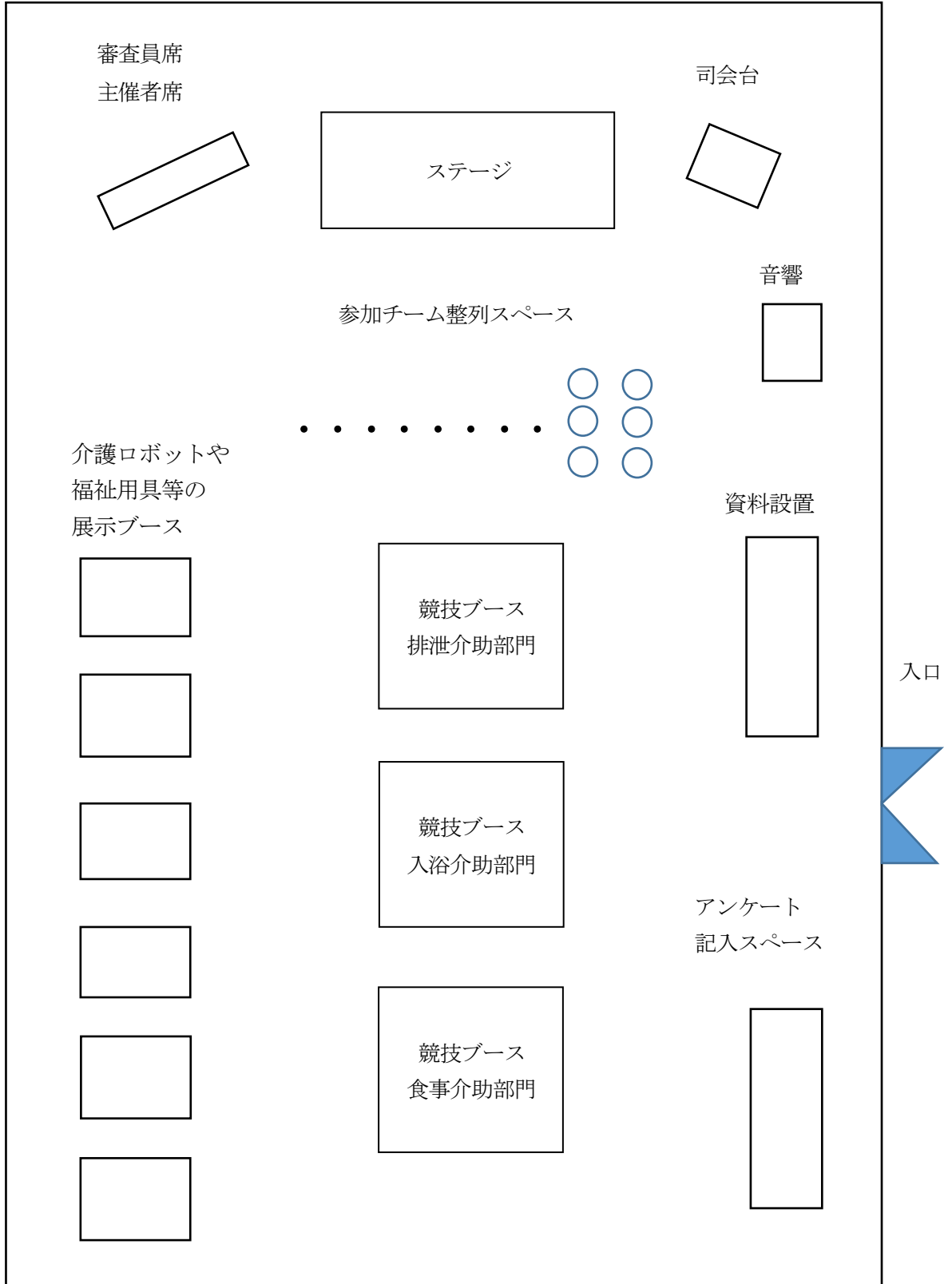
- (1) 本仕様書に定めのない事項及び不明な点が生じたときは、その都度担当職員と協議すること。  
担当：香川県健康福祉部長寿社会対策課 介護人材グループ 木内  
電話：087-832-3267
- (2) 問題が発生した場合は、県及び関係者と連携し、迅速かつ誠実に対応すること。

## 介護技術コンテストのタイムスケジュール例

時間	プログラム
9時30分	リハーサル 出場チームへのオリエンテーション等
10時15分	開場
10時30分～10時50分	開会式 ・開会あいさつ ・選手宣誓 ・参加チーム紹介
11時～14時30分 (昼休憩を含む)	競技 ・食事介助部門、入浴介助部門、排泄介助部門の3部門を同時に実施すること。 ・1チームあたり15分間程度(競技7分、審査員による質疑応答3分、入れ替え5分)を目安とすること。
14時30分～15時30分	介護技術デモンストレーション ・介護技術の解説を行いながら1部門ずつ順番に実施すること。 ・1部門15分間程度を目安とすること
15時30分～16時	表彰式 ・各賞発表 ・受賞者のインタビュー ・総評 ・閉会あいさつ

会場レイアウト例

サンメッセ香川・小展示場



## 介護技術コンテストの記念品

	対象	発行者	表彰状	副賞
香川県知事賞	総合成績 1 位のチーム	香川県知事	1	盾×1 メダル×3 (チームメンバー 3 人分)
香川県知事賞 (部門別)	各部門 (食事・排泄・入浴) の成績が 1 位のチーム	香川県知事	3	
健康福祉部長賞	総合成績 2 位のチーム	香川県健康福祉部長	1	メダル×3 (チームメンバー 3 人分)
審査員特別賞	最も思いやりのある介護をしたチーム	香川県介護福祉士会 会長	1	
新人賞	介護職経験 3 年未満の職員のうち、最も優れていた者	香川県介護福祉士会 会長	1	
HOPE 賞	将来の香川県の介護福祉を担っていただきたいと思えるような熱い思いあふれる介護を実践した者	香川県介護福祉士会 会長	1	
参加賞	参加者全員 (1 チーム 3 人×10 チーム分)			